

指差し動作による 観光情報 提供システムの開発

河並研究室

指導教員：河並 崇

t-kawanami@neptune.kanazawa-it.ac.jp

1

モチベーション

- 博物館や美術館などで複数展示物が並んでいる場合の解説の現状
 - ジオラマや縮小図+ボタンによる解説の再生
 - 実展示物と手元との図との対応をとる手間が必要
 - 閲覧者の位置に応じた音声案内
- 効率的な情報提供を行う
 - 位置にとられない情報提供
 - 選択が用意（直感的に行う）

「アレ」と指を指すだけで、
指さした先の情報を閲覧者に提供したい

2

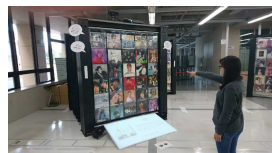
指差し動作による観光情報提供システム

提案するシステム

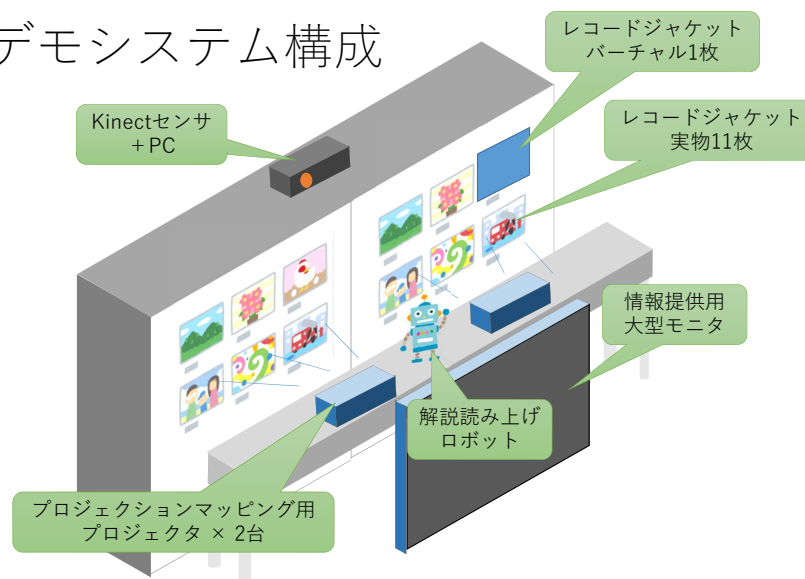
- 「アレ」と指を指すだけで、指さした先の情報をモニターやスマートフォンに詳細表示や音声解説を行う

今回の展示例の概要

- レコードジャケット展を例にシステムを構築
- 人が指差ししたレコードジャケットの概要を大型画面に表示
- ロボットが解説を読み上げ
- プロジェクションマッピング技術
 - 指差ししている場所のガイドを表示
 - 実際に存在しない展示品もバーチャルに展示

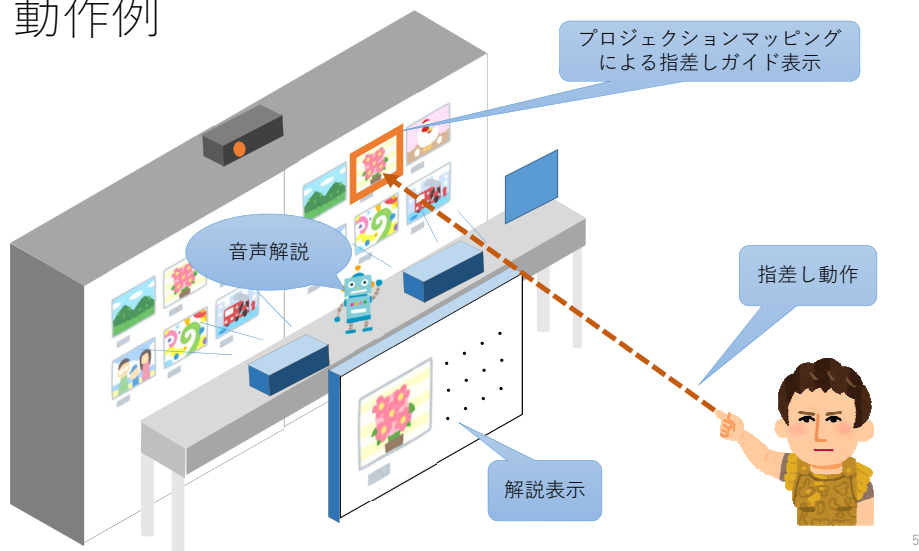


デモシステム構成



4

動作例



5

システム概要

- 必須
 - Kinectセンサ+制御用PC+表示ディスプレイまたはスピーカ
- オプション
 - ロボットによる解説
 - 無機質な解説から楽しい解説へ
 - 動作も付けることが可能
 - プロジェクションマッピング
 - 指をさしガイド表示による精度の向上
 - マーカーをいろんな図形や絵にすることができる
 - マーカーにはアニメーション効果もつけることができる
 - 背景をいろんな色や絵にすることができ、展示物をよりアピール可能
 - 組込みシステムによるギミック
 - 指さした場所を動かす等

6

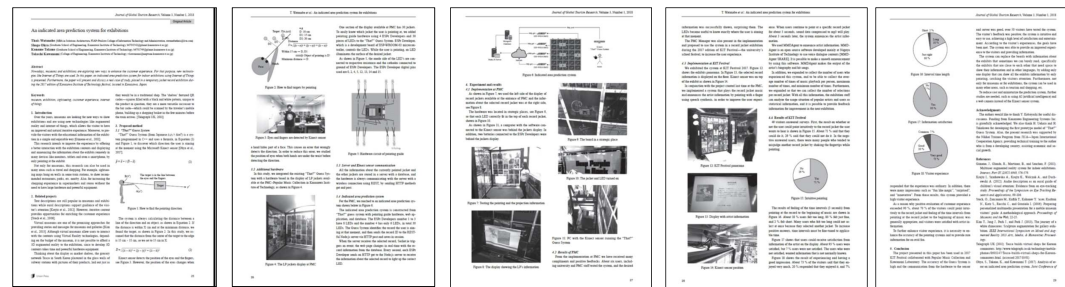
応用例

- 博物館
 - 美術館
 - 展示会
- 複数展示物（展示ブース）の情報を効率的に閲覧者に届ける
- 大型観光地図での観光スポット紹介
 - 店頭陳列商品（手に取れない）の紹介

7

関連論文

- An indicated area prediction system for exhibitions
 - The Journal of Global Tourism Research (JGTR), Vol.3, No.1, 2018
 - http://www.union-services.com/istr/jgtr%20data/3_25.pdf



8